

第2回横浜市海づり施設等指定管理者選定評価委員会会議録	
日 時	令和6年11月1日（金）13時00分～18時12分
開 催 場 所	<p>実地調査：大黒海づり施設及び大黒ふ頭先端緑地、本牧海づり施設、横浜港シンボルタワー、八景島</p> <p>ヒアリング：八景島客船ターミナル会議室</p>
出 席 者	白石小百合委員長、細川恭史委員、川辺みどり委員、堀川朋善委員、守屋邦彦委員
欠 席 者	なし
開 催 形 態	公開（傍聴者0人）
議 題	<p>1 施設実地調査</p> <p>2 指定管理者自己評価説明・質疑応答</p>
決 定 事 項	<p>1 大黒海づり施設及び大黒ふ頭先端緑地、本牧海づり施設、横浜港シンボルタワー、八景島の実地調査を行った。</p> <p>2 指定管理者からの自己評価説明のあと、それに対する質疑を行った。</p>
議 事	<p>1 指定管理施設の施設実地調査</p> <p>(1) 大黒海づり施設及び大黒ふ頭先端緑地</p> <p>(2) 本牧海づり施設</p> <p>(3) 横浜港シンボルタワー</p> <p>(4) 八景島</p> <p>2 指定管理者自己評価説明及び質疑応答</p> <p>(1) 海づり施設及び大黒ふ頭先端緑地</p> <p>指定管理者（イオンディライト株式会社）より説明</p> <p>（川辺委員）利用料金収入実績の分析について、自己評価の理由は。</p> <p>（指定管理者）分析はしているが、利用者数が減少した原因がつかみきれていない。原因を探らない限り、集客につなげることは非常に難しいと考えているため。</p> <p>（細川委員）安全対策・不法行為への取組について、被害情報システムとは何の被害情報を示しているのか。</p> <p>（指定管理者）施設・設備等の被害に関して情報を社内で共有し、フォロー体制を全社で検討するためのシステムとなっている。</p> <p>（細川委員）提案書にある危険予知訓練で OJT の他に OFFJT の教育を組み合わせるなどの取組は、ユニークでいいアイデアだと思う。</p> <p>（守屋委員）快適な施設づくりへの取組として、マナー周知や混雑時の配慮について、積極的に実施している印象を受けたが、自己評価の理由は。</p> <p>（指定管理者）全ての利用者に確実に周知することは難しい。掲示をするだけでなく、スタッフが直接説明するように取り組んでいるが、混雑時などに手が回っていない部分もあるため、この評価とした。</p> <p>（守屋委員）今後それを高めていける余地はあるか。</p>

(指定管理者) 全スタッフに年2回のマナー研修を実施しているが、年3回に増やすということも検討している。

(白石委員長) 海づり施設の運営は自然と近接していて非常にノウハウが必要であるが、それを意識して高めていっている様子が見えた。少子高齢化が進み、人口が減少していく中で、海づりという魅力あるレジャーを今後も提供していくためには、若い世代への働きかけは大変重要であり、市内の小学校とも連携した取組は大変良いと思った。マナーを守れない人が増えている中で施設運営は大変ではあるが、より一層踏み込んだ対応ができるよう期待したい。

(2) 横浜港シンボルタワー

指定管理者(商船三井興産株式会社)より説明

(細川委員) 撮影の利用料金による収入増が図られており、目標を達成している。

このようなノウハウは他の指定管理者にも参考になると思うが、利用者に対しどのような働きかけをしたのか。

(指定管理者) ロケ地を探しているテレビ局の方が見るサイトに積極的に掲載するなどの工夫をしている。

(細川委員) 多くの学校が社会科見学で利用しているとのことだが、きっかけはあったのか。

(指定管理者) コロナ禍では、修学旅行に代わる社会科見学としての利用が多くなった。東京方面からも来ていただいていたので、東京都の小中学校に利用していただけるようにチラシの配布や、学校に出向いて教職員にシンボルタワーを紹介するなどの工夫を行った。現状、平日の利用者数が戻っていないことを逆手に、大型バスを何台も駐車できるなど、当施設の強みをアピールした。

(堀川委員) 派手さはないが、眺望の良さなど撮影に適しており、そうした利点を活かした運営をしていると思った。また、緑地も非常によく整備されていて、清掃も行き届いていると思った。

(守屋委員) 個人情報保護・情報公開への取組について、自己評価の理由は。

(指定管理者) 個人情報について、アクセスできるスタッフを限定し、情報は金庫に保管している。

(川辺委員) 社会科見学での利用が多いので、船の説明資料を用意して、港を見ながら説明を聞いてもらうというのも良いかもしれない。

(白石委員長) 芝生がきれいな印象を受けた。昨今の写真映えというトレンドをつかんで緑地の整備に励んでおり、良いことだと思う。きれいにしているからこそロケ地や社会科見学、ドッグラン会場として選ばれやすいのだと思う。引き続き積極的な取組をお願いしたい。

(3) 八景島

指定管理者(株式会社横浜八景島)より説明

	<p>(細川委員) 指定管理者としての業務と、八景島シーパラダイスの業務の区分について基準等はあるか。</p> <p>(指定管理者) 指定管理者としては、シーパラダイスの水族館やアトラクションの敷地以外の緑地エリアを管理している。貸出業務やイベント業務はシーパラダイスと連携して対応することもある。</p> <p>(細川委員) 緑地を体験型のイベントや、地元企業の運動会に使ってもらうなど、地元へのサービスを提供しており、シーパラダイスと差別化がうまく図られた上で連携できていると思う。</p> <p>(堀川委員) バラやあじさいを活用した緑地管理のほか、祭りなどにより利用者の増加につなげている。</p> <p>(白石委員長) 八景島は、無料であじさい祭り等を楽しめる緑地部分の中に、遊園地部分があり、両方で楽しめるような形となっておりとても良い。来島者 400 万人という目標に向けてどのように取り組んでいるか。</p> <p>(指定管理者) コロナ禍前には約 380 万人の実績があり、高い目標を掲げている。シーパラダイスとの連携が最も重要だと考えており、お花の手入れやイベントの実施により、水族館や遊園地以外でも楽しかったと言ってもらえるように取り組んでいる。</p> <p>(川辺委員) 緑地部分と遊園地部分がシナジー的によく相互に盛り上げている印象を持った。老朽化や光熱費の高騰にはどのように対応しているか。</p> <p>(指定管理者) 指定管理者として収入を増やし、老朽化した箇所を更新していきたい。</p>
<p>資 料</p> <p>・</p> <p>特 記 事 項</p>	<p>1 資料</p> <p>(1) 会議次第</p> <p>(2) 横浜市海づり施設等指定管理者選定評価委員会第2回タイムスケジュール</p> <p>(3) 評価の進め方</p> <p>2 特記事項</p> <p>次回は、12月2日(月)に開催予定。</p>